

2011年 4月 12日
NPO 法人 日本 TRIZ 協会
第7回 日本 TRIZ シンポジウム 2011
実行委員長 三原 祐治
プログラム委員長 中川 徹

TRIZ シンポジウムの開催計画について (ご案内)

このたびの東日本大震災で被害を受けられました多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

地震と津波のために東北から関東にわたる広い地域で、人も家も職場もインフラも甚大な被害を受け、さらに福島第一原子力発電所の事故により放射能漏れの問題と電力供給力不足の問題が大きな困難を日本社会にもたせております。多くの方のご尽力により救援と復興が行われてきておりますが、まだ今後に予断を許されない状況にあります。

私どもの日本 TRIZ 協会は 9 月 8～10 日に横浜市でシンポジウムを開催する旨を 2 月 21 日に発表し、現在、国内および海外からの一般発表の募集をしております。このたびの震災にあたって、開催の可否を検討しておりました。その結果、つぎの方針を決定いたしました。

「当初計画に沿って開催する方針で準備を進める。

ただし、今後の状況を判断し、途中での変更、縮小、中止などの可能性も考慮する。」

困難な課題に対して創造的に解決策を考え出す方法が TRIZ であり、その研鑽、実践、普及が有益であり、求められていると考えております。具体的には以下のようにいたしますので、奮ってご発表・ご参加いただけますよう、お願いいたします。

記

(1) 開催計画概要 (当初計画どおり)

名称: 日本 TRIZ 協会主催 第7回 日本 TRIZ シンポジウム 2011

日時: 2011年 9月 8日 (木)、9日(金)、10日(土) (3日間)

会場: 東芝研修センター (横浜市港北区鳥山町 555、JR 新幹線 新横浜駅下車 徒歩 20分)

主要プログラム: **【招待ベースの講演を別紙に発表いたしました。参照下さい。】**

第1日 (セミナーの日) 日本語トラック: チュートリアル + テーマ講演 3セッション
英語トラック: アドバンスセミナー (午前・午後)

第2日 (コンファレンスの日) 基調講演、一般発表 (オーラル発表、ポスター発表)、交流会

第3日 (コンファレンスの日) 特別講演、一般発表 (オーラル発表、ポスター発表)

(2) 発表申込みと参加登録について (当初計画どおり)

5月 17日 発表申込み締切 (概要 和文 1頁、英文 半頁)

6月 13日頃 プログラム発表、参加者募集開始

7月 25日 発表最終原稿の提出締切

8月 24日 参加登録締切

(3) 今後のアナウンスについて (日程は当初計画どおり)

6月 13日頃 計画およびプログラム詳細の発表。参加者募集の発表。

8月 3日 プログラムを調整、発表

8月 31日 プログラム最終計画の発表

交通事情、停電/計画停電の可能性、原発事故の影響の拡大などの状況に応じて、計画の変更、縮小、取り止めを含めて判断し、公表する予定です。

詳細は、当協会公式ホームページ および 公共サイト『TRIZ ホームページ』を参照下さい。 以上。